



北海道防災航空隊との合同訓練実施結果

1月25日、富川東防災広場を使った降雪期における北海道防災航空隊との合同訓練を実施しました。

降雪期における訓練は初めての試みとなり、富川東防災広場は津波災害時の避難場所として使用することから日高町役場と民間業者による除雪手順の作業確認も行われ、70名近くの関係者が参加しました。

訓練は日高町の山林内で倒木により作業員が骨折したが、救出が困難なためヘリでホイスト救出後、救急車で町内の医療機関に搬送するとの想定で行われ、ヘリコプター受け入れ体制及び各関係機関との連絡体制確認やヘリポート除雪に要する時間を確認しました。

今後も訓練を継続的に実施していき連絡体制強化に努め、有事の際は迅速な対応をしていきたいと思えます。

日高西部消防組合富川消防署救急救助係

電話 01456-2-1521



琴朋会(きんほうかい)が慰問

春の暖かさを大正琴の音色にのせて

2月3日、門別やすらぎ荘にて、同施設職員による桃太郎劇を節分にちなんだ演出にアレンジされた喜劇が施設利用者のみなさんに披露されました。

劇中の桃太郎が鬼を退治するシーンでは、施設利用者が厄を払って福が舞い込むよう願いを込めて、新聞紙を丸めて模した豆を職員が扮した鬼に向かい投げる姿も見られ、会場は大いに盛り上がりました。

また、2月20日には富川の琴朋会(藤原マサエ代表)が慰問され、大正琴の演奏をご披露いただきました。

この日は4名の演奏者にお越しいただき、「春の小川」、「どこかで春が」など春をテーマにした曲のメドレーや「うれしいひなまつり」など全7曲をご披露いただきました。

大正琴の音色に合わせ、施設利用者から歌声も聞かれ、春の暖かさを感じる演奏会になりました。



節分にちなみ厄を払って福を呼ぶ

門別やすらぎ荘で節分の鬼退治



第26回北日高岳大回転スキー選手権大会 第12回北日高岳シニア大回転スキー選手権大会

2月11日、日高国際スキー場において「第26回北日高岳大回転スキー選手権大会」及び「第12回北日高岳シニア大回転スキー選手権大会」が開催されました。

当日は快晴となり、総勢78名が参加し大回転スキー大会は未就学児から一般までの男女別の11クラス、シニア大回転スキー大会は40歳以上の男女別の2クラスに分かれて競技が行なわれました。



いっこく堂スーパーライブ

腹話術によるトークとものまねに観客は爆笑

2月5日、平成28年度日高町民芸術文化鑑賞事業として、腹話術による芸で一世を風靡し、現在では海外でも人気のあるいっこく堂さんの「いっこく堂スーパーライブ」が開催されました。

会場の門別総合町民センターには約550名の観客が来場されました。

ライブでは、人形を大勢使ったものまね腹話術やトークにより会場を沸かせ、終盤には会場の中から選ばれた観客とともに腹話術を披露するなど、子どもから大人まで、終始笑いの絶えないライブとなりました。



導入に向けて活発な意見も

コミュニティ・スクール導入に向けた説明会

2月15日、日高町教育委員会で平成30年度中に町内各校にコミュニティ・スクール(学校運営協議会のある学校)を導入するための地域への説明会等に先立ち、日高町議会全員協議会において「コミュニティ・スクール説明会」を実施しました。説明会には、登別市教育委員会の櫻井貴志指導主幹を招聘し、登別市において実践してきたコミュニティ・スクール導入に関する事例や、日高町で導入する場合に想定される課題や問題点などについて講演いただきました。

各議員からは「行政・地域・学校との連携強化」や「町内会と学校との関係構築」などについて活発に意見が出され、今後のコミュニティ・スクール導入にむけて非常に有意義な説明会となりました。



厚賀防犯協会・厚賀青少年育成委員会

厚賀小学校へ防犯グッズ寄贈

2月14日、厚賀防犯協会(佐々木助也会長)、厚賀青少年育成委員会(鈴木正志会長)より厚賀小学校に毎年行っている「防犯や緊急に備えたグッズ」が寄贈されました。28年度の寄贈品は、停電時に備えて「LED式懐中電灯」4本と、「乾電池式ポータブルストーブ」2台が贈られました。厚賀小学校では、毎年の寄贈品を学校生活や行事等で有効に活用しています。